

令和 3年 9月 2日

医療機関 各位

弘前大学医学部附属病院

病院長 大山 力
医療機器安全管理責任者 石橋 恭之

誤接続防止コネクタ（経腸栄養分野）の導入について

日頃より当院の診療業務に関し格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度当院では、厚生労働省発出の「相互接続防止コネクタに係る国際規格（ISO80369シリーズ）の導入について」を受け、令和3年11月1日より経腸栄養分野の誤接続防止コネクタ製品を導入することとなりました。各施設間での混乱を避けるため、当院での導入状況について貴施設と共有したく存じます。

全ての施設が誤接続防止コネクタ製品（国際規格製品）を導入するまでにはまだ時間を要することから、国際規格製品と旧規格製品（現行規格製品）との接続には変換コネクタが必要となります。

ご多用のところ恐縮ではございますが、円滑な施設間連携を図るため、何卒ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、ご不明な点がございましたら、以下のお問い合わせ先までご連絡ください。

詳細につきましては下記のURLにて確認いただけます。

○誤接続防止コネクタの国内導入について（独立行政法人 医薬品医療機器総合機構）

<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/medical-safety-info/0185.html>

【お問い合わせ先】

臨床工学部 担当：後藤

電話：0172-39-5456

Mail: me@hirosaki-u.ac.jp

受付時間：午前9時～午後5時

土日・祝日・年末年始を除く